

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	バリアフリー・ユニバーサルデザイン
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	仙台市内の公共施設におけるバリアフリー及びユニバーサルデザインの調査、研究
取組を行うこととなったきっかけ	仙台市内の公共施設建設・改修に際し、障害当事者の視点でバリアフリー及びユニバーサルデザインの調査、研究をし、意見を提言する機会があった
実施してよかったこと、工夫している点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台市地下鉄東西線では、ホームの段差解消など、設計段階からかわり、障害当事者の意見が反映された。</li> <li>・公共交通機関を利用する際での物理的バリアについては、隔年で開催される仙台市交通局との意見交換の場を通じて、障害当事者の視点からの提言している。</li> <li>・仙台市内の公共施設の改修工事にあたっては、障害当事者の視点から情報のバリアフリー、物理的なバリアフリーについての意見交換を行っている。</li> </ul>
問い合わせ先	法人本部・事務局 電話 022-266-0294 FAX022-266-0292 E-mail <a href="mailto:office-p@shinsyou-sendai.or.jp">office-p@shinsyou-sendai.or.jp</a>

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	障害理解の普及・啓発活動
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	市内小中学校への福祉学習等への講師派遣ほか
取組を行うこととなったきっかけ	小中学生の福祉学習への講師派遣依頼が多数あったこと
実施してよかったこと、工夫している点など	仙台市障害者相談員の方々を中心に、当事者の体験談や日常生活での困りごとなどを小学生へ伝えている。また、車いすや白杖体験を通じて、自身が暮らしている地域のバリアフリーや、取り組めることについて考える場を提供している。
問い合わせ先	法人本部・事務局 電話 022-266-0294 FAX022-266-0292 E-mail office-p@shinsyou-sendai.or.jp

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	障害者のスポーツ振興及び文化的活動
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	仙台市内に居住する障害者で組織する団体等が、障害者スポーツ及び文化活動に関わる大会等の開催費を助成する
取組を行うこととなったきっかけ	仙台市内に居住する障害者で組織する団体等の活動を継続して支援することで、障害者の自立と社会参加を促進に資するため
実施してよかったこと、工夫している点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉バス廃止による移動手段の確保等の際、民間事業者からバスを借用する費用に活用するなど、活動の継続に寄与した。</li> <li>・助成のみでなく、他の事業者が行っている助成金の情報など提供し、活動が継続していけるよう支援している。</li> </ul>
問い合わせ先	法人本部・事務局 電話 022-266-0294 FAX022-266-0292 E-mail office-p@shinsyou-sendai.or.jp

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	障害者福祉団体の総会、研修会等への参加
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	障害者福祉団体等の総会、研修会等に役職員が出席し、障害者福祉や地域活動推進のための関係構築と人材の育成
取組を行うこととなったきっかけ	障害者福祉団体等と関係構築を図り有益な情報を得て、地域活動の推進に役立てるため
実施してよかったこと、工夫している点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉団体と関係構築ができていることから、新規で障害福祉サービスを実施する際は実施方法や手続きの詳細まで視察させていただき、地域で得られない情報を収集できたことから、スムーズに事業開始できた。</li> <li>・障害者福祉に関する課題等を共有することで、全国的な課題・大都市の課題・地域性による課題など、課題を整理したり、最新の情報を収集することで、障害者福祉や地域活動の推進に役立てることができている。</li> </ul>
問い合わせ先	法人本部・事務局 電話 022-266-0294 FAX022-266-0292 E-mail office-p@shinsyou-sendai.or.jp

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	障害者親善国際交流事業
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	障害者が海外の障害者施策等を見聞し、海外の障害者等と交流し国際親善を深め、国際的な視野から仙台市障害者福祉及び障害者スポーツのあり方を追及するために行う
取組を行うこととなったきっかけ	仙台市が姉妹締結している都市の障害者団体等と交流し国際親善を深め、国際的な視野から仙台市障害者福祉及び障害者スポーツのあり方を追及するため
実施してよかったこと、工夫している点など	障害者が台南市を訪問し、現地の障害者団体との交流や、現地の福祉の実情や福祉のまちづくりに係る視察等を行うことで、仙台市における障害者福祉の推進に貢献している。
問い合わせ先	法人本部・事務局 電話 022-266-0294 FAX022-266-0292 E-mail office-p@shinsyou-sendai.or.jp

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年3月1日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	同行援護従事者養成研修
開始した時期	平成25年4月～
取組の内容	障害福祉サービスである同行援護事業の従事者を養成するため、宮城県知事より承認を受け、従事者を養成している
取組を行うこととなったきっかけ	同行援護事業の従業者の確保及びサービスの質向上のため
実施してよかったこと、工夫している点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同行援護従事者養成研修を終了した方が、当事業所の職員として、研修を生き活躍している</li> <li>・当事業所のみでなく、仙台市で同行援護の障害福祉サービスを実施している事業所の職員等も受講するなど、仙台市内の同行援護従業者の増員に寄与している</li> </ul>
問い合わせ先	<p>五橋あい・はーと 電話・FAX 022-721-1241</p> <p>E-mail office-p@shinsyou-sendai.or.jp</p>

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和5年12月19日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
取組名	支え合いの心育成事業
開始した時期	令和4年～
取組の内容	児童・生徒を対象に、支え合う心を育て、地域社会における支え手として行動できる市民となるための学びの機会づくりを目的に実施し、地域の方々・小中学生、障害者等多世代にわたる交流の機会として開催する。今回は、去年に続き防災シュミレーションに取り組んだ。
取組を行うこととなったきっかけ	自らが暮らす地域社会への関心を高め、その一員として支え合うことの大切さを学ぶ機会として西山学区町内会連合会及び西山地区防災協議会の協力のもと、西山児童館・燕沢地域包括支援センター・仙台市社会福祉協議会と協働で開催することになった。
実施してよかったこと、工夫している点など	多角的な視点を持ち、地域には様々な立場の人がいること、互いに尊重し合う意識を持てること、世代間で伝え合うことの大切さを知ることによって防災への取組み意識を高めている。
問い合わせ先	仙台市宮城野障害者福祉センター 電話022-292-8474 FAX022-292-8476 E-mail office-mi@shinsyou-sendai.or.jp

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月14日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会 仙台市若林障害者福祉センター
取組名	いきいき体操
開始した時期	令和4年10月
取組の内容	仙台市若林障害者福祉センターを会場に、町内会等の地域住民に対して、運動教室を月2回実施し、地域に根差した取り組みを行っている。
取組を行うこととなったきっかけ	地域の方より、「定期的に地域の方が集まり、継続して体を動かす機会が欲しい」といったニーズがあった。そこで障害者福祉センターの専門性を活かし、取り組めることがあるのではないかと考え、実施に至った。
実施してよかったこと、工夫している点など	運動教室を開催し、地域の方が集い体を動かす機会があることで、地域住民同士の繋がりや、介護予防等の観点から、身体的・精神的なフレイル予防の一助となっている。また顔の見える関係であることで、簡易的な健康相談等に応じることができている。 「いきいき体操」をきっかけとし、近隣の地域包括支援センターとの連携も深まった。
問い合わせ先	仙台市若林障害者福祉センター 電話 : 022-294-0450 FAX : 022-285-2430 E-mail : office-wa@shinsyou-sendai.or.jp



「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月22日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	地域民生委員との交流
開始した時期	令和5年12月6日
取組の内容	<p>長町南民生委員の方が、太白障害者福祉センターを見学し、その後福祉避難所に関する意見交換会を行った。</p> <p>また、意見交換後は車いすの介助体験を実施した。</p>
取組を行うことになったきっかけ	<p>長町南民生委員の方々が、太白障害者福祉センターを見学し、車いすの介助体験をしたいと問い合わせをいただき実施した。</p>
実施してよかったこと、工夫している点など	<p>これまで、地域の民生委員とあまり接点がなかったが、これを機につながる事ができた。また、福祉避難所になっていることはわかっていたが、福祉避難所の役割について初めて知ってもらえた。</p> <p>車いすの介助体験については、今まで委員の方々が教えてもらったことがなく、初めての体験で勉強になったとの意見をいただいた。</p>
問い合わせ先	<p>仙台市太白障害者福祉センター</p> <p>電話 022-308-8801</p> <p>FAX 022-308-8803</p> <p>E-mail office-ta@shinsyou-sendai.or.jp</p>

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月22日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
取組名	出前講座
開始した時期	令和6年1月24日
取組の内容	<p>仙台市太白障害者福祉センター（自立訓練事業）に配属されている専門職（看護師、言語聴覚士、作業療法士）が地域に訪問し、運動教室や口腔ケア講話等専門的な知識を市民の方へ提供している。</p> <p>今年度においては、地域包括支援センターと連携して、郡山地区の介護予防サロンで転倒予防教室を実施し、地域の介護予防に向けての取り組みを行った。</p>
取組を行うこととなったきっかけ	<p>地域交流や地域貢献の一環として、専門職の知識を地域の方々に還元したいことを社会福祉法人仙台市社会福祉協議会太白事務所に相談したところ、太白区の地域福祉活動推進員の方が集まる会議で取り組みの紹介をしていただいた。</p> <p>また、当センター貸館利用登録をしている団体に周知したところ、地域活動支援センターから軽体操を行っているが、マンネリ化していたため新しい取り組みをしたいと相談を受け、今回の講座に至った。</p>
実施してよかったこと、工夫している点など	<p>地域にセンター活動の啓もうができたこと、また、講座を行うことでセンターでの活動を見直すことができた。</p>
問い合わせ先	<p>仙台市太白障害者福祉センター            電話 022-308-8801            FAX 022-308-8803            E-mail office-ta@shinsyou-sendai.or.jp</p>